

# 第51回 環境安全委員会 資料 2

## 東京PCB処理事業所 PCB廃棄物処理施設の解体撤去の 進捗状況

2024年12月2日  
中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
東京PCB処理事業所

# 目次

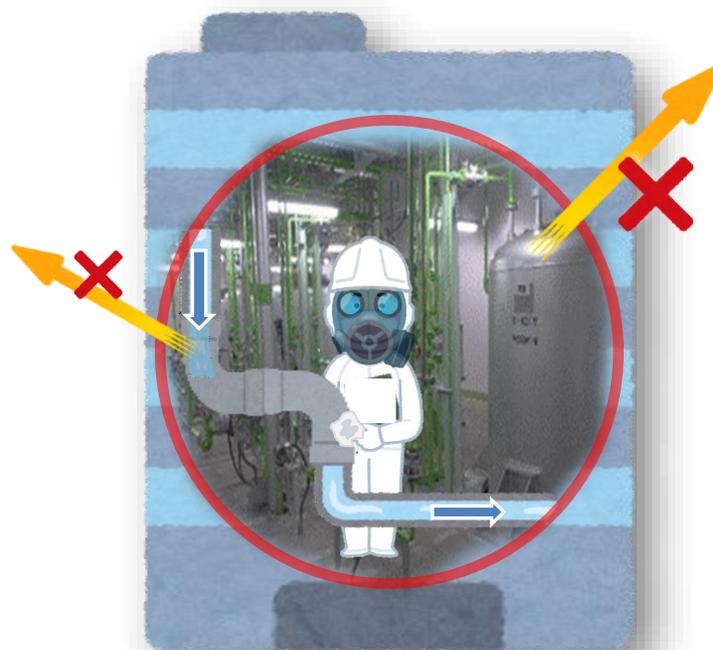
0. PCB処理施設の解体撤去の概要	・・・3
1. 東京PCB処理施設 解体撤去の全体スケジュール	・・・8
2. JESCO解体撤去の基本方針等	・・・10
3. 解体撤去の基本的な進め方	・・・11
4. 東京PCB処理施設の解体撤去に係る方針等の策定	・・・18
5. 不要設備の先行解体撤去の状況	・・・19
6. リン含有PCB油前処理設備の先行解体撤去工事の実施結果	・・・23
7. 低濃度PCB処理施設の解体撤去工事の実施結果	・・・31

# 0. PCB処理施設の解体撤去の概要 ：プラント設備の洗浄・PCBの除去分別

**安全安心を第一に実施します**

赤枠内の作業は、たてものの外から中に空気が流れるように管理しておこないます。  
**PCBが外に出ることはありません。**

- 1 配管やタンクの中や外についている高い濃度のPCBを、これまでと同じようにJESCO施設で処理しながら、作業の方が安全に解体できる基準まで取り除きます。

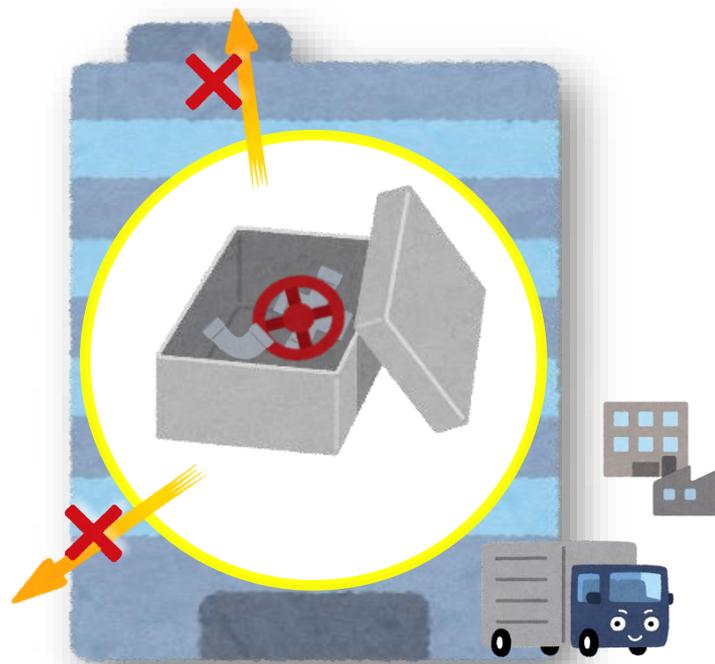


# 0. PCB処理施設の解体撤去の概要 ：プラント設備の解体撤去工事

**安全安心を第一に実施します**

赤枠内の作業は、たてものの外から中に空気が流れるように管理しておこないます。  
**PCBが外に出ることはありません。**

- ②** 配管やタンクなどを解体します。  
低い濃度のPCBがついたものは、鉄箱に入れたり2重に梱包するなどして施設から、処理先まで運び出します。



# 0. PCB処理施設の解体撤去の概要 ：建築物のPCBの除去分別

**安全安心を第一に実施します**

赤枠内の作業は、たてものの外から中に空気が  
流れるように管理しておこないます。  
**PCBが外に出ることはありません。**

**3** 壁、床、柱などたてものの内側に付いてい  
る低い濃度のPCBを取り除きます。



# 0. PCB処理施設の解体撤去の概要 ：建築物の解体撤去工事

**安全安心を第一に実施します**

**4 たてものを壊します。**



# 0. PCB処理施設の解体撤去の概要 ：作業者の安全衛生の確保

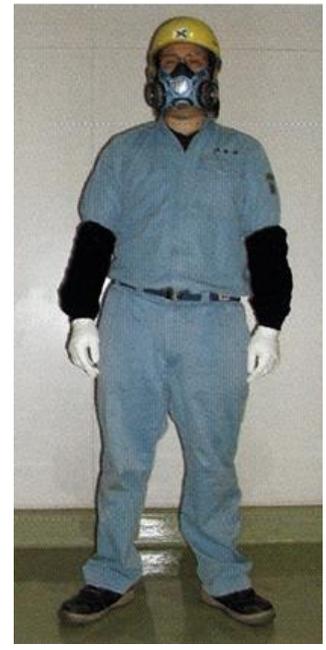
**Q：PCBを取り除く作業は安全なの？**

**A：安全に作業できるように、扱うPCBの濃度や作業する部屋の中の状況によって、保護具を使い分けます。**

こういった保護具が必要かは、マニュアルで決めています。

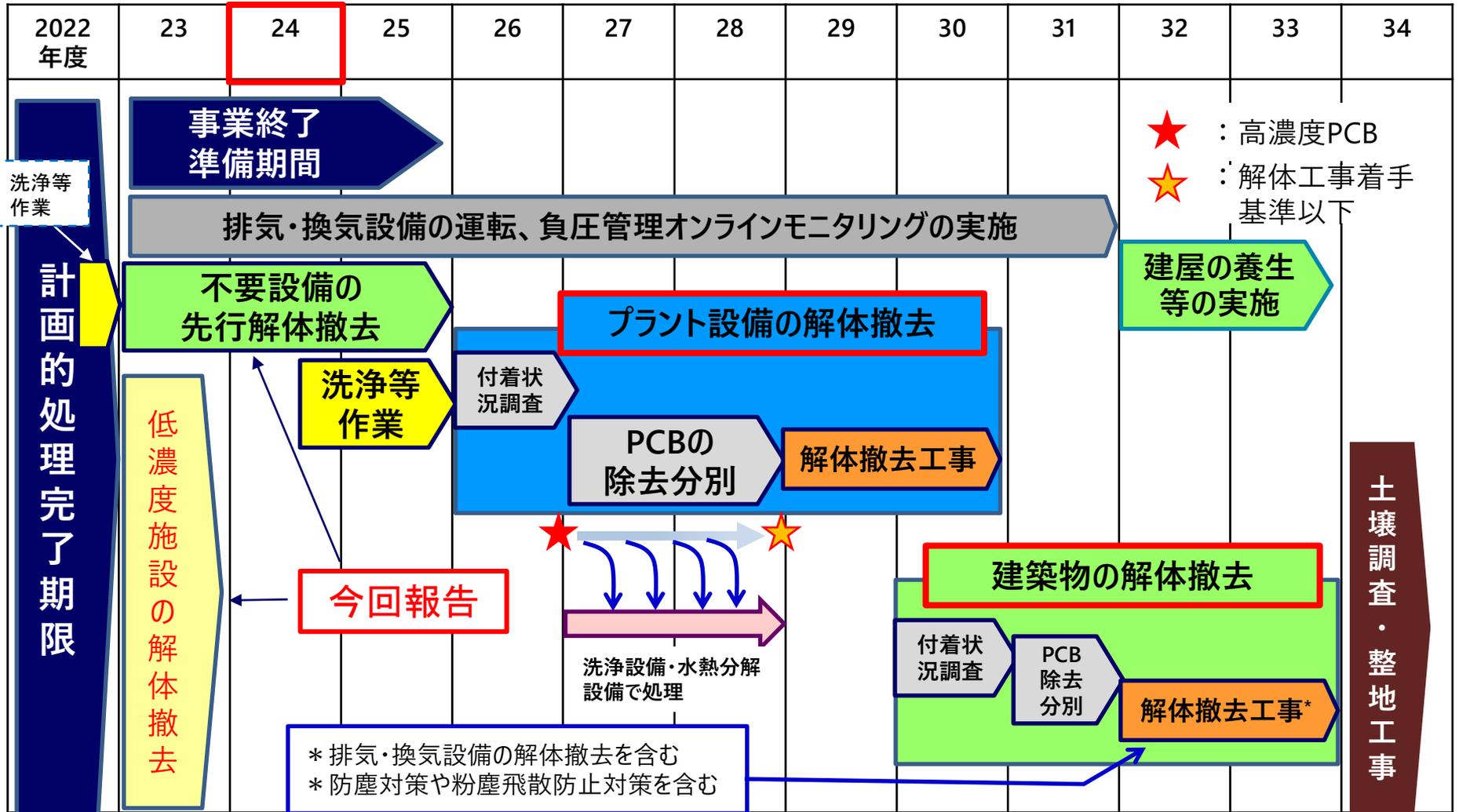
PCB以外にも、高いところでの作業や熱中症予防など様々な安全対策を講じます。

管理するレベルに応じた保護具の例⇒





# 1. 東京PCB処理施設 解体撤去：全体スケジュール



## 2. JESCO解体撤去の基本方針等

東京PCB処理事業所における解体撤去は、

JESCOが2021年11月に制定した

- ・PCB処理施設の解体撤去にあたっての基本方針
- ・JESCO解体撤去マニュアル(2024年9月改訂第2版)

に基づき、

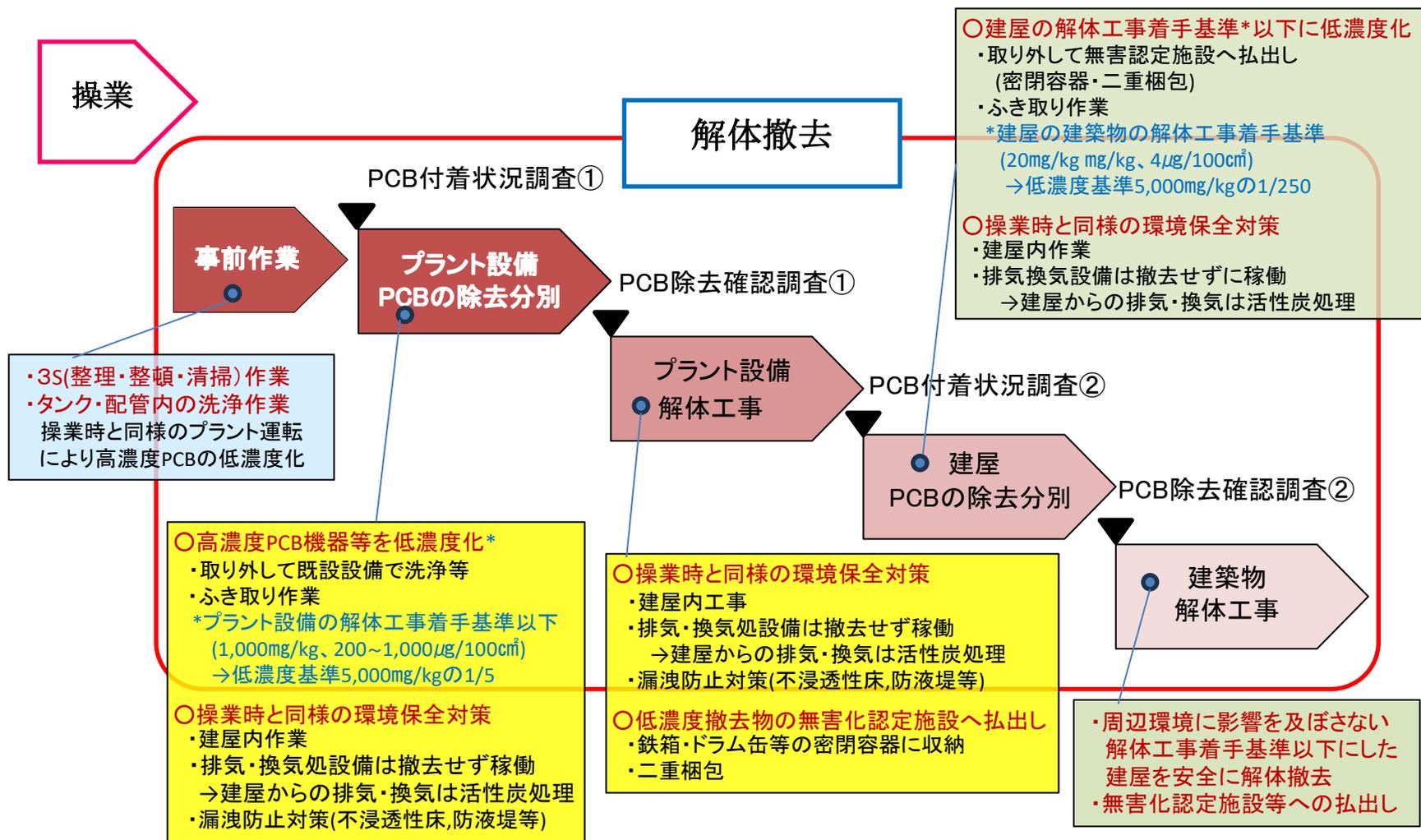
PCB廃棄物処理事業検討委員会

東京PCB処理事業部会(主査；永田勝也 早稲田大学名誉教授)

の指導・助言を頂きながら進めている。

# 3. 解体撤去の基本的な進め方

## 1) 基本フロー（解体撤去マニュアル）

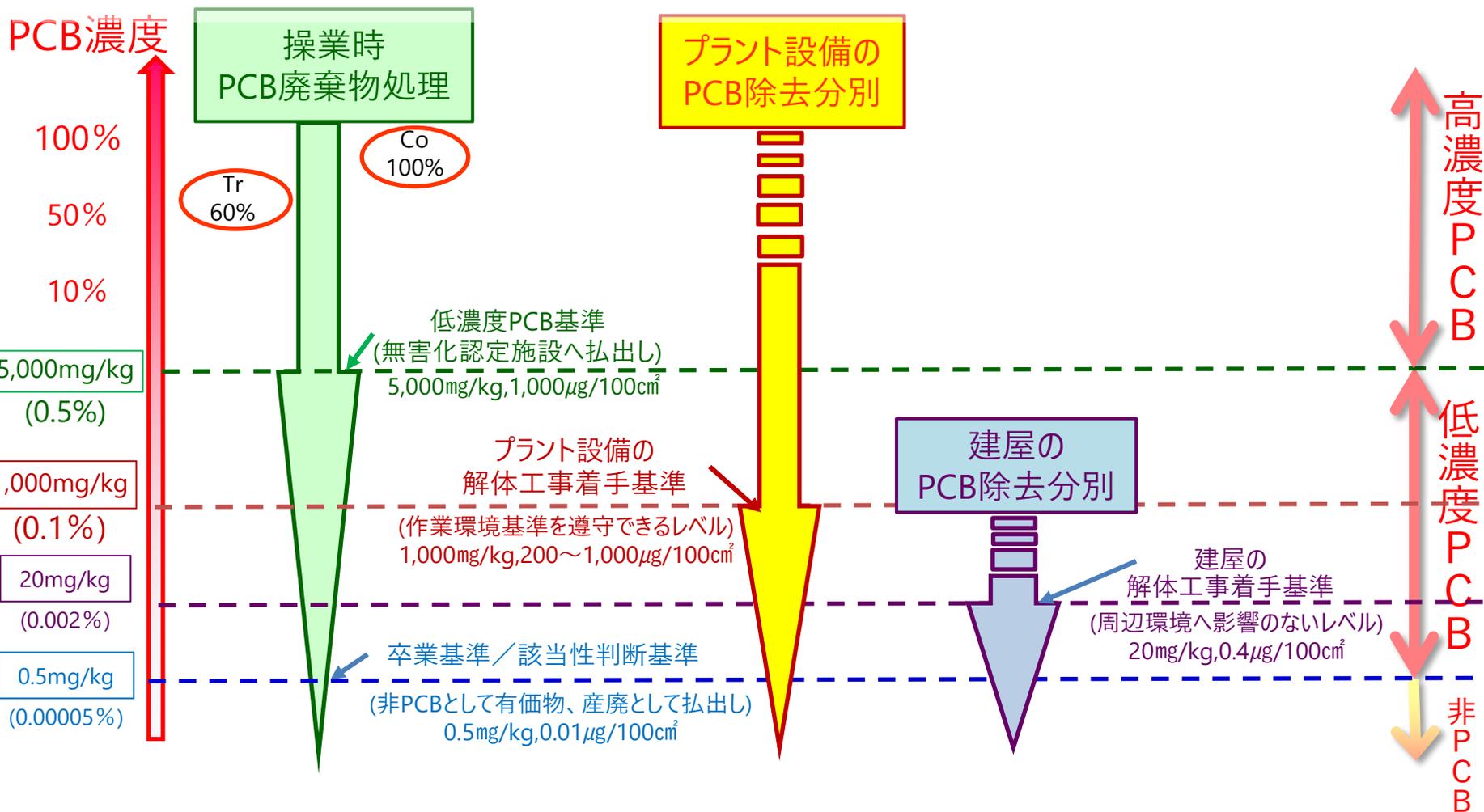


解体撤去マニュアル第1版p.8の図1-1より

# 3. 解体撤去の基本的な進め方

## 2) PCB除去分別における解体工事着手基準(解体撤去マニュアル)

- ・プラント設備の解体工事着手基準；作業環境基準を遵守できるレベル
- ・建屋の解体工事着手基準；敷地境界でPCB・DXNsの大気環境基準を遵守できるレベル



# 3. 解体撤去の基本的な進め方

## 3) 主要工程及び作業概要

### 〔高濃度〕

＜高圧トランス・コンデンサ、安定器等処理設備＞  
夫々の機器に絶縁油として使用されているPCBを水熱分解処理すると共に、容器及び構成部材を解体・洗浄等の無害化処理をする設備

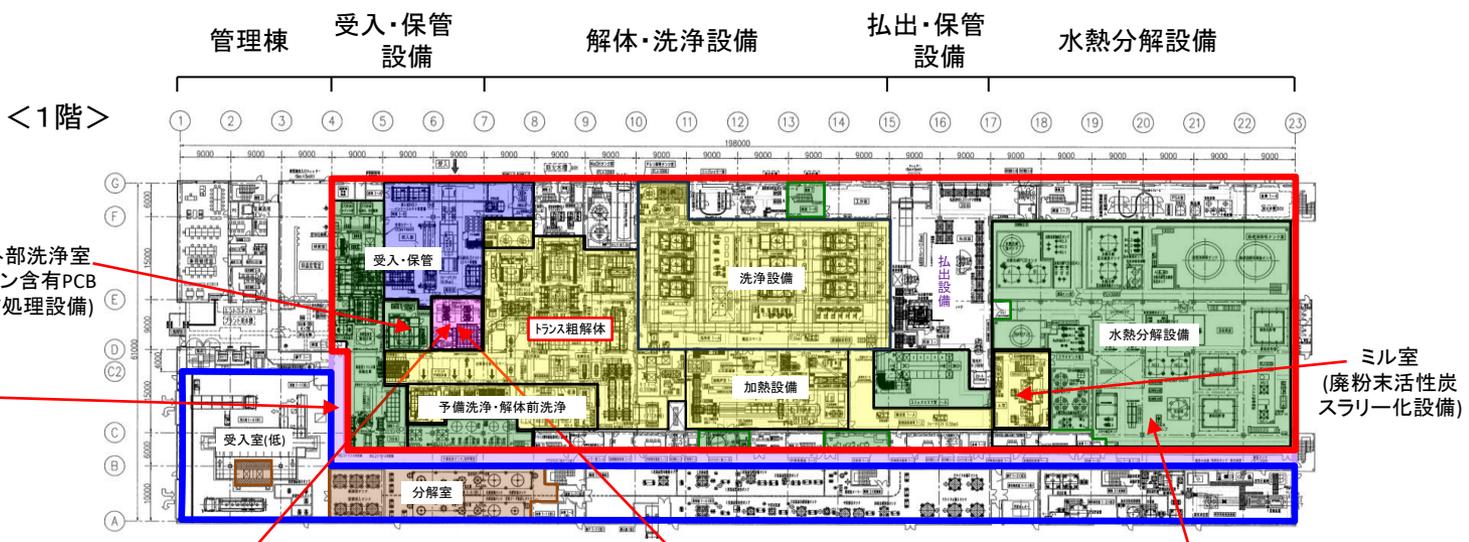
高濃度PCBと低濃度PCBを取扱うエリアの間に通路を設け、コンタミを予防する。

### 〔低濃度〕

＜柱状トランス処理設備＞  
柱状トランスに使用されているPCBを数十ppm含有した低濃度PCB汚染絶縁油汚染絶縁油を処理する設備  
柱状トランスより絶縁油を抜出して脱塩素化処理をする。トランス本体は別施設で処理する。

作業者が常駐する解体作業室

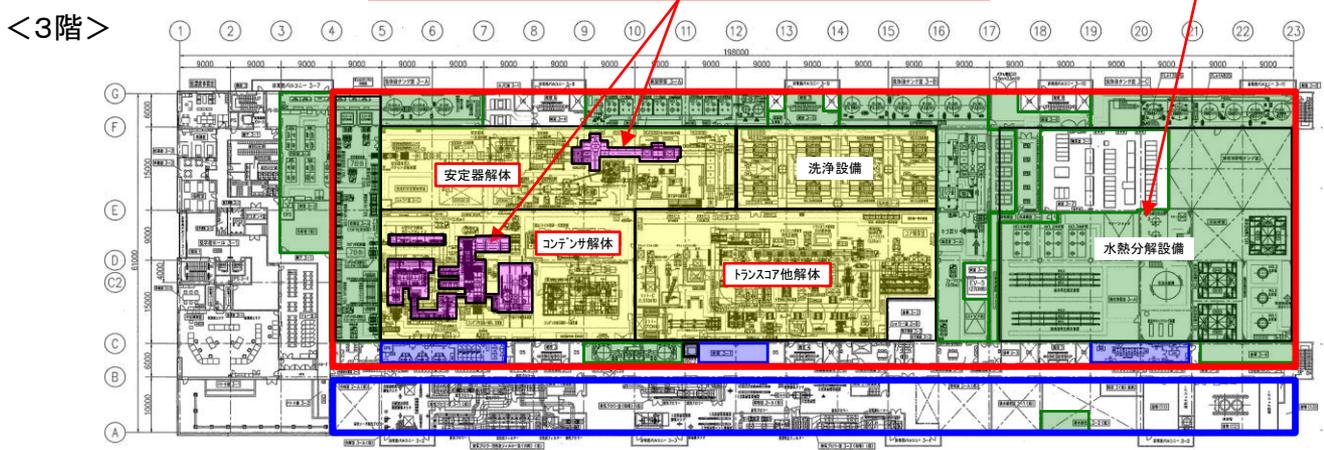
- : レベル3
- : レベル2
- : レベル1
- : レベル1相当
- : 一般PCB管理



除染室(非正常作業)  
受入時に漏洩が確認された対象品について液拭き・リーク穴補修・外面拭取り等の処置をする部屋

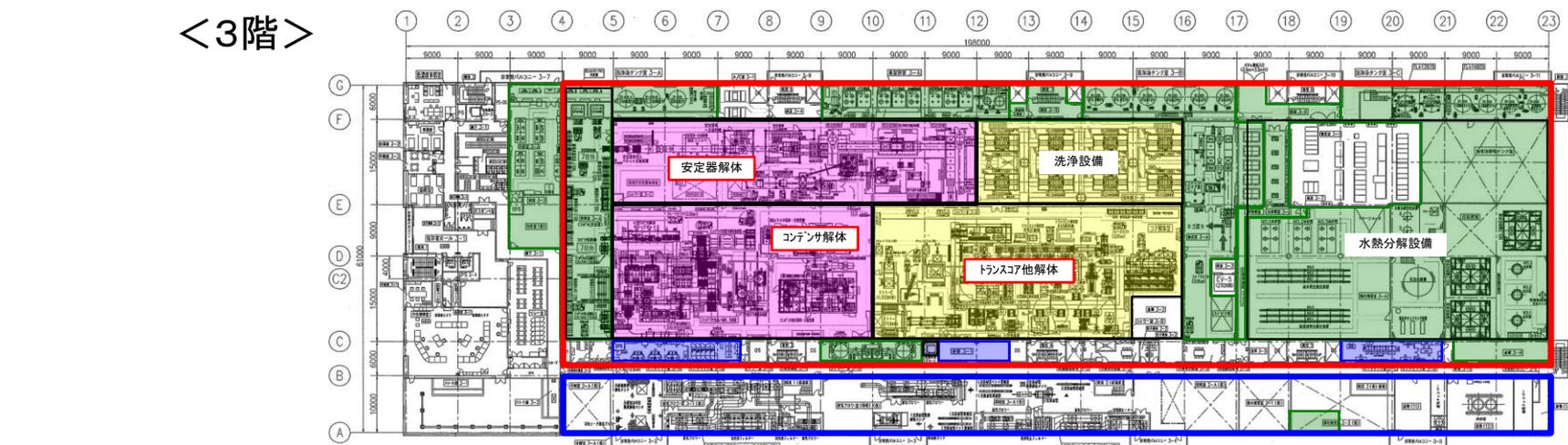
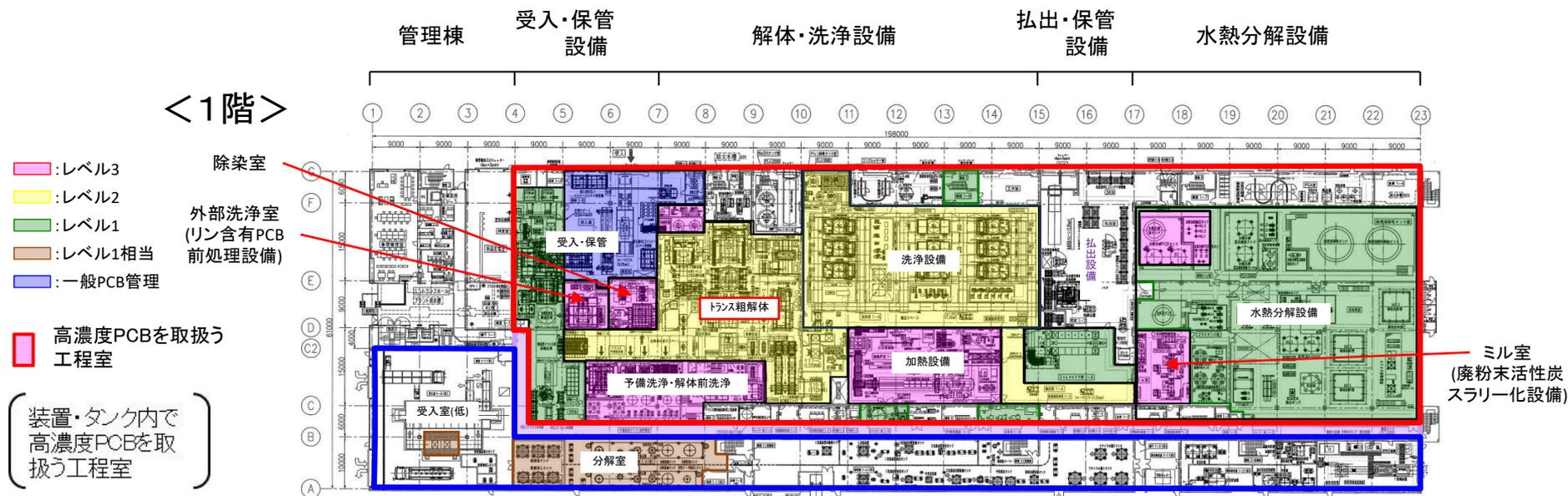
高濃度PCB取扱範囲  
通常処理工程では高濃度PCBを取扱う範囲は区画して遠隔操作やグローブボックスを介しての作業とし、作業員が直接高濃度PCBを取扱うことのないようになっている(直接作業は予備洗浄によりPCB濃度を低減した後)。

水熱分解設備は自動運転であり、通常は水熱分解施設周りに作業員はいない



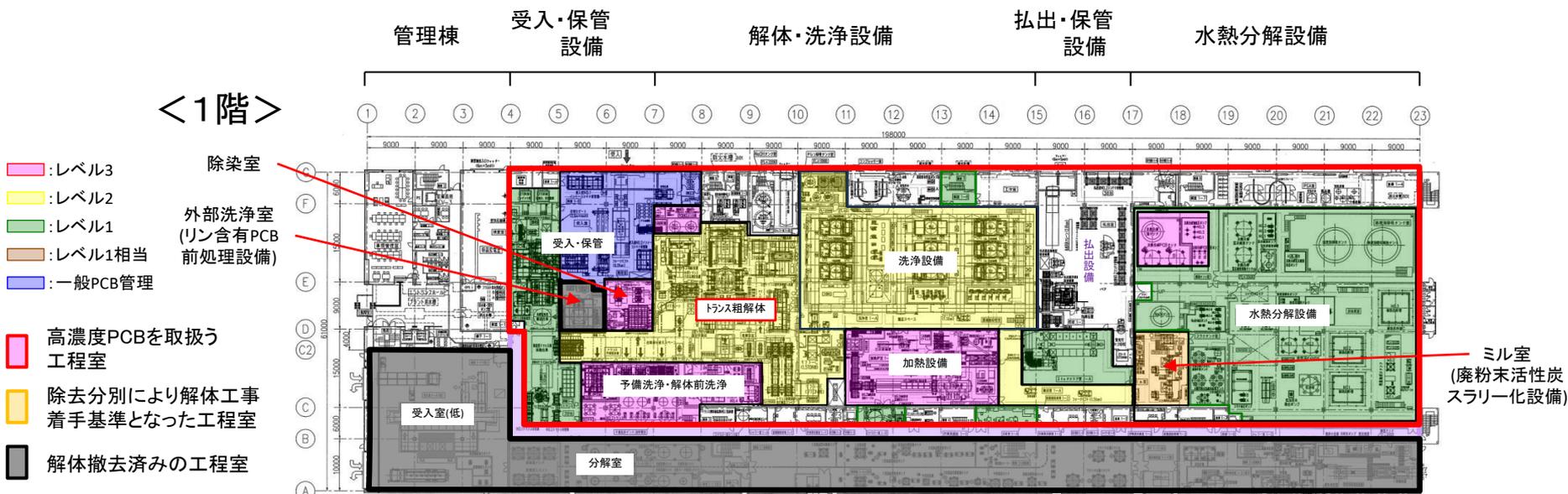
# 3. 解体撤去の基本的な進め方

## 4) 高濃度PCBを取扱う「工程室」(通常操業時)

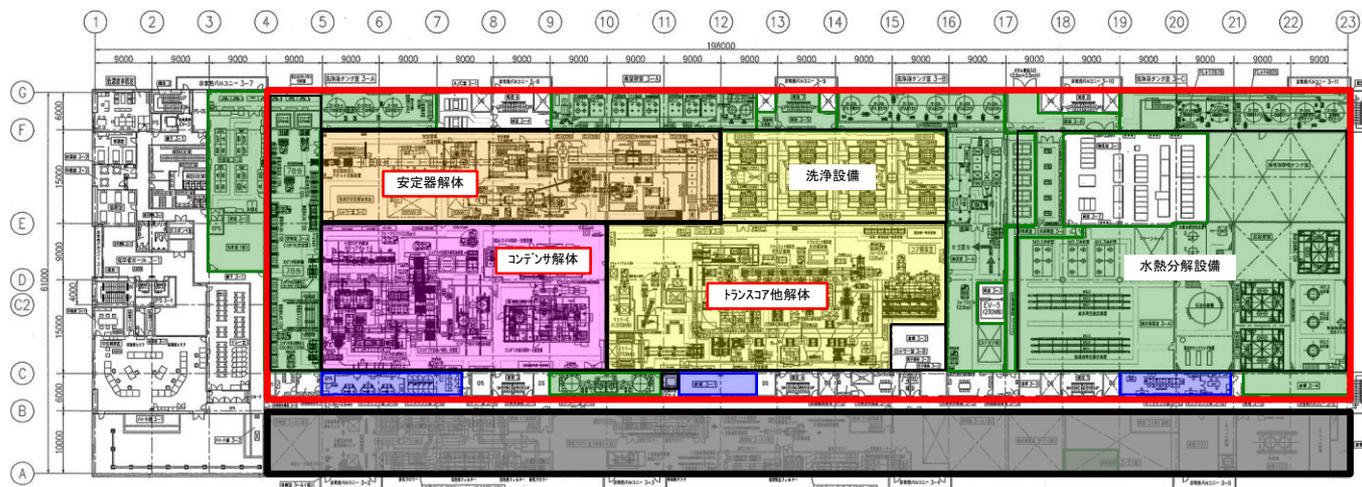


# 3. 解体撤去の基本的な進め方

## 5) 高濃度PCBを取扱う「工程室」(2024年度上期)



<3階>



### 3. 解体撤去の基本的な進め方

#### 6) 作業者の安全衛生の確保（解体撤去マニュアル）

- 解体撤去マニュアルに従い、解体撤去管理レベルを設定し、レベルに応じた適切な保護具を装着して作業・工事を実施する。

解体マニュアル p. 31 表4-1 プラント設備解体撤去工事の解体撤去管理レベルの整理

項目	PCB付着レベル	高濃度PCB付着レベル	低濃度PCB付着レベル	適当性判断基準以下	
	PCB作業環境濃度 [ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]				
PCB開放状態	10超	レベルIII	レベルIII	レベルIII	
	0.5以上10以下	レベルIII	レベルII	レベルI	
	0.5未満	レベルIII	レベルII	一般区域	非管理
PCB非開放状態	0.5以上10以下	レベルI	レベルI	レベルI	
	0.5未満	一般区域	一般区域	一般区域	非管理

# 3. 解体撤去の基本的な進め方

## 7) 作業者の安全衛生の確保

### • 解体撤去管理レベルに応じた保護具の例 (解体撤去マニュアル)



図 9-1 解体撤去管理レベルIの保護具の例



図 9-2 解体撤去管理レベルIIの保護具の例



図 9-3 解体撤去管理レベルIIIの保護具の例

## 4. 東京PCB処理施設の解体撤去に係る方針等の策定

東京PCB処理施設の解体撤去にあたり策定した方針等は以下の通りである。  
策定にあたっては、東京PCB処理事業部会で専門的な見地から審議頂き、  
指導・助言を得ながら進めている

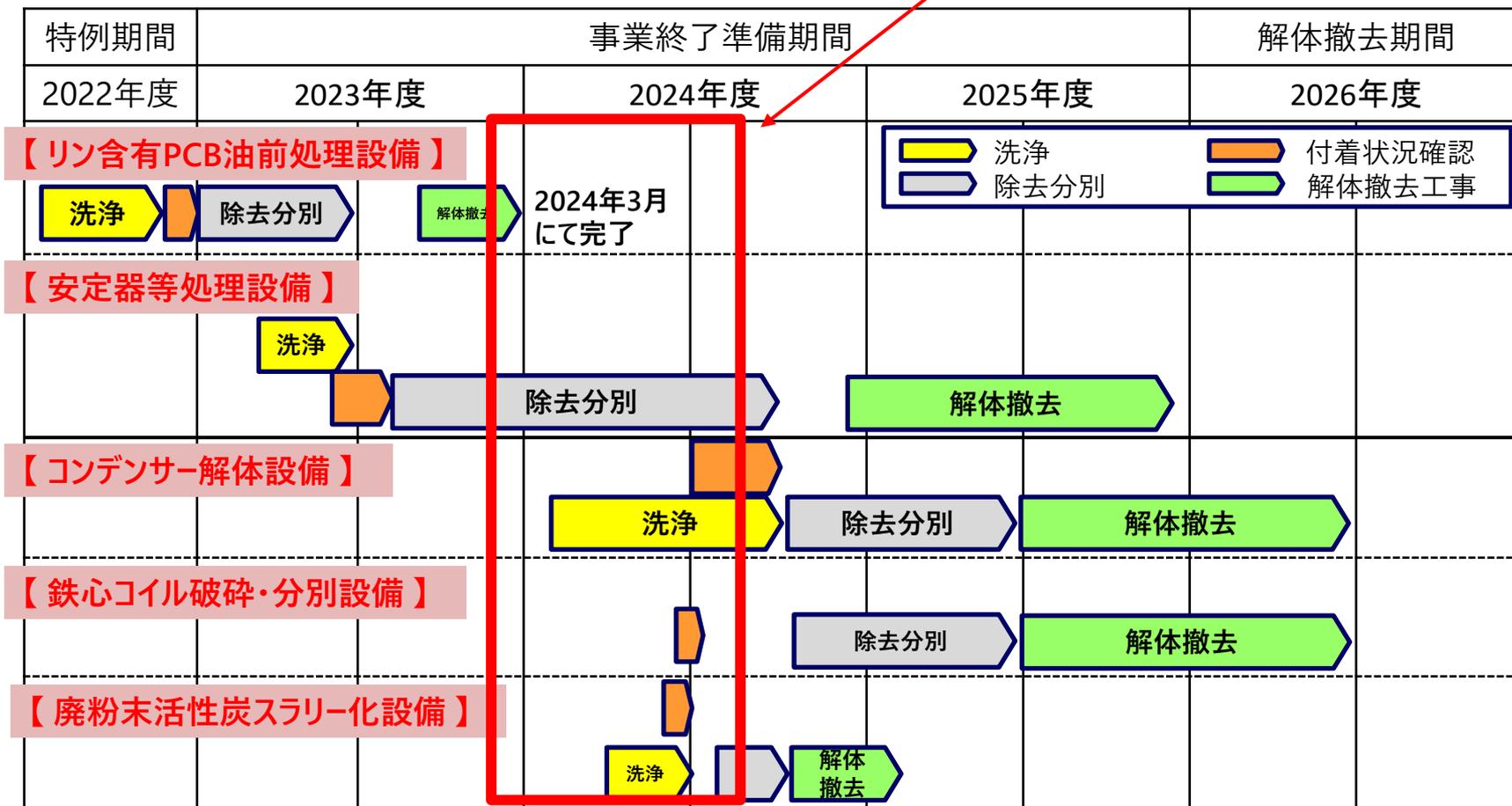
\*( )内は部会承認年月

- ・東京PCB処理事業所  
PCB廃棄物処理施設の解体撤去計画の概要 (2022/12制定)
- ・東京PCB処理事業所  
不要設備に対する先行解体撤去工事の実施のための指針(2022/12制定,2023/10改訂)
- ・東京PCB処理事業所  
不要設備の先行解体撤去工事の実施計画書 (2023/10制定、2024/10改訂②)
- ・東京PCB処理事業所  
PCB処理施設の解体撤去における排出源モニタリング及び周辺環境モニタリング  
に関する基本的対応 (2023/10制定)
- ・東京PCB処理施設の解体撤去工事における対応の原則 (2024/8制定)
- ・設備・装置・機器及び建築物等の解体撤去工事における重要な原則 (2024/8制定)

# 5. 不要設備の先行解体撤去の状況

## 1) 先行解体撤去の進捗状況

前回2024/3報告以降の状況



# 5. 不要設備の先行解体撤去の状況

## 2) 東京PCB処理事業部会での審議状況

東京PCB処理事業部会で、先行解体撤去の各作業・工事ごとに計画書、結果報告書を審議いただき、専門的な指導・助言を得ながら安全・確実に進めている。

計画書： 予定□ 実績■  
途中経過報告： 予定△ 実績▲  
報告書： 予定○ 実績●

解体撤去対象設備	審議対象	東京PCB処理事業部会 開催日								
		2022年度			2023年度			2024年度		
		①8/1	②10/31	③3/9	①8/10	②10/30	③2/29	①8/5	②10/23	③
リン含有PCB油 前処理設備	洗浄		■	●						
	付着状況調査		■	●						
	除去分別			■	▲	●				
	解体撤去工事				■			●		
安定器等 処理設備	洗浄			■		●				
	付着状況調査			■	■	●				
	除去分別					■		▲	▲	○
	解体撤去工事								■	
コンデンサー 解体設備	洗浄						■	▲	▲	○
	付着状況調査						■	▲	▲	○
	除去分別								■	
	解体撤去工事									
鉄心コイル 破碎・分別設備	付着状況調査						■		●	
	除去分別								■	
	解体撤去工事									
廃粉末活性炭 スラリー化設備	洗浄						■		●	
	付着状況調査						■		●	
	除去分別								■	○
	解体撤去工事								■	

# 5. 不要設備の先行解体撤去の状況

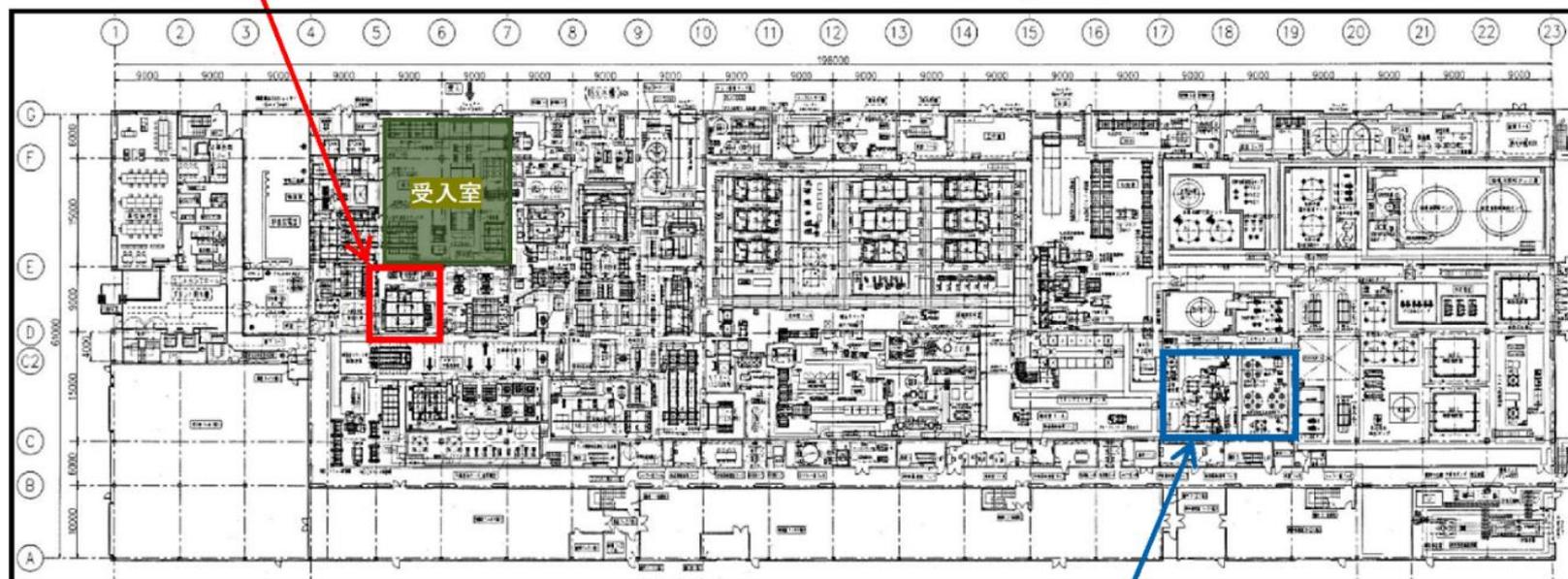
## 3) 先行解体対象設備の設置場所

### (1階)

リン含有 PCB 前処理設備 (81 m<sup>3</sup>)

 ; 不要設備 (2022/10/31 選定)

 ; 不要設備 (2023/10/30 選定)

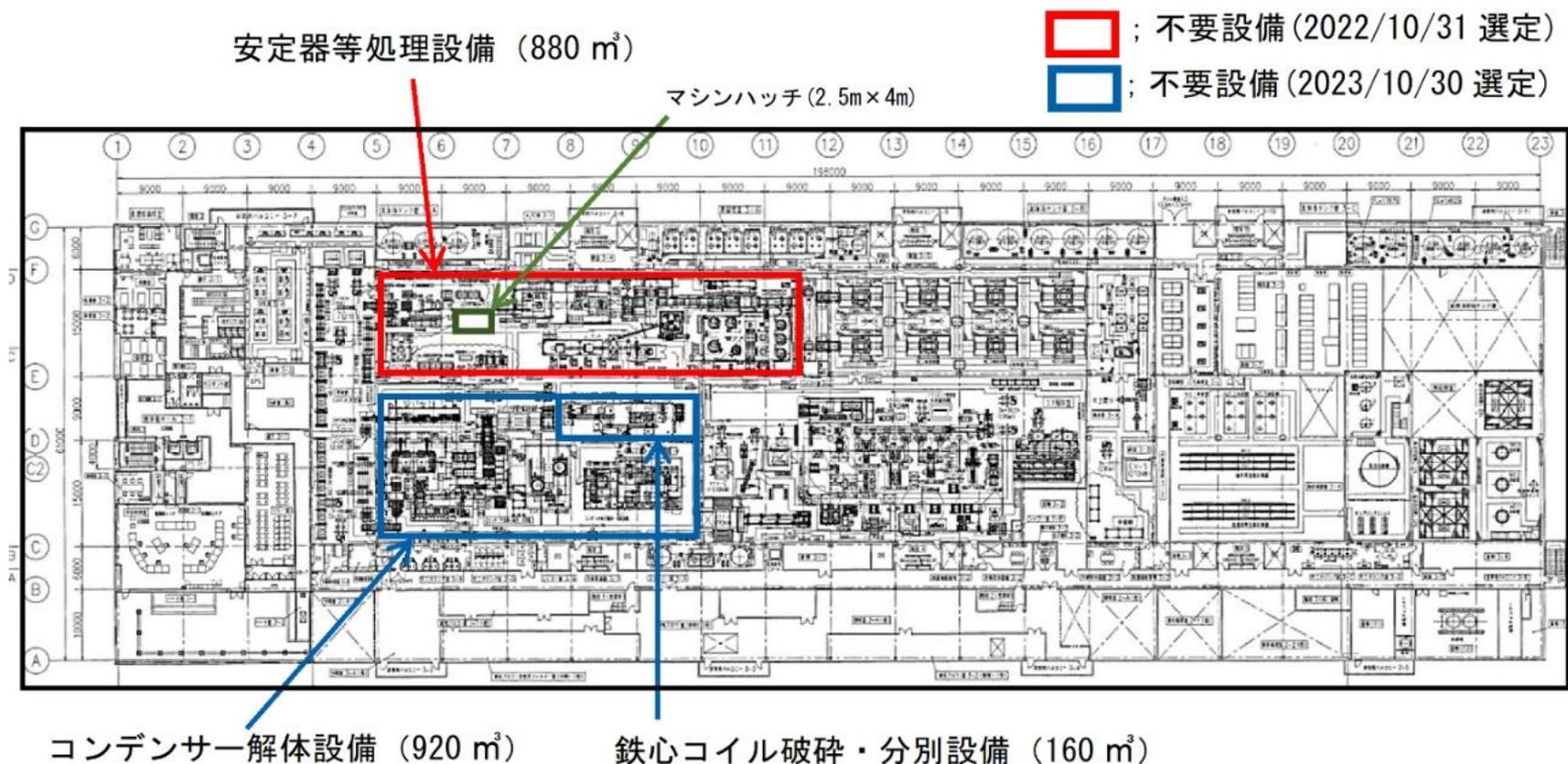


廃粉末活性炭スラリー化設備 (270 m<sup>3</sup>)

# 5. 不要設備の先行解体撤去の状況

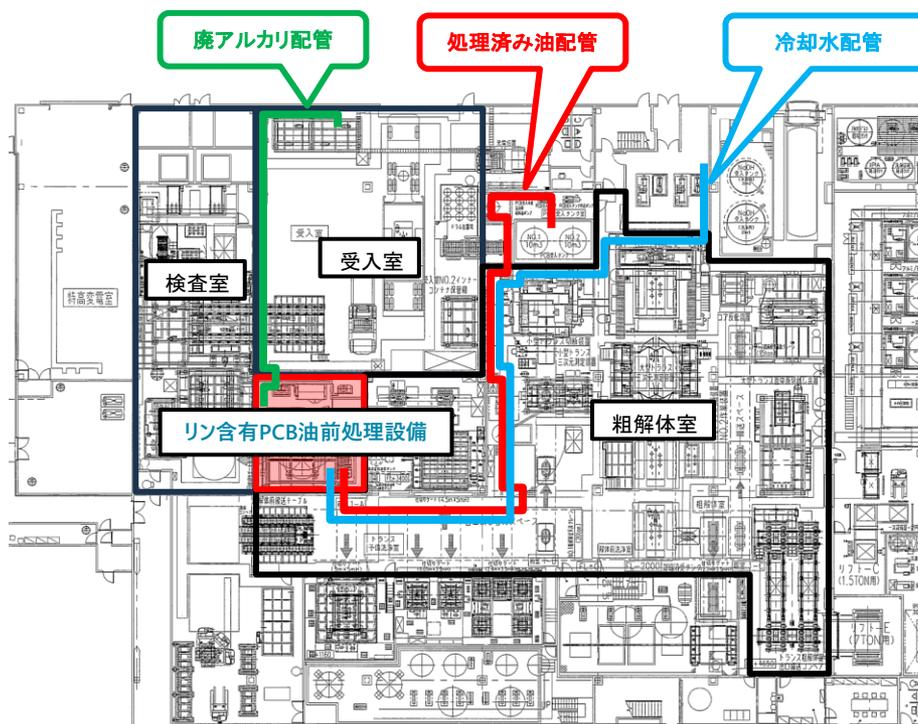
## 4) 先行解体撤去設備の設置場所

(3階)



# 6. リン含有PCB油前処理設備の先行解体撤去工事の実施結果

## 1) 設置場所



## 2) 解体撤去工事の実績工程 (2023/12~2024/3完了)

場所	工事内容	2023年 12月	2024年 1月	2月	3月
外部洗浄室内	解体撤去工事	[Red bar]			
	払出し	[Blue bar]			
外部洗浄室外	解体撤去工事	[Red bar]			
	払出し	[Blue bar]			

# 6. リン含有PCB油前処理設備の先行解体撤去工事の実施結果

## 3) 解体撤去物の払出し

### (1) 低濃度汚染物の無害化処理認定施設への払出し

月・日	搬出先	種別	荷姿 <sup>1)</sup>	解体廃棄物	
				低濃度 数量(t)	
12月	27日	三光(株)	解体廃棄物(金属くず他)	有姿	2.680
	計		トラック台数 3台		2.680
1月	12日	三光(株)	解体廃棄物(金属くず他)	有姿	4.708
	19日	三光(株)	解体廃棄物(金属くず他)	有姿	2.024
		三光(株)	解体廃棄物(金属くず他)	運搬容器	7.342
	26日	三光(株)	解体廃棄物(金属くず他)	有姿	4.024
	計		トラック台数 7台		18.098
2月	9日	三光(株)	解体廃棄物(金属くず他)	ドラム缶	0.856
		三光(株)	解体廃棄物(金属くず他)	運搬容器	2.246
	9日	三光(株)	解体廃棄物(金属くず他)	有姿	2.234
	22日	三光(株)	解体廃棄物(金属くず他)	有姿	3.678
	計		トラック台数 4台		9.014
3月	8日	三光(株)	解体廃棄物(金属くず他)	有姿、運搬容器	5.280
	21日	三光(株)	解体廃棄物(金属くず他)	有姿	7.966
	22日	三光(株)	解体廃棄物(金属くず他)	運搬容器	9.003
	計		トラック台数 4台		22.249
計					52.041

1) ドラム缶: 200Lドラム缶。運搬容器: 鋼製で1,400L×1,000D×1,000Hの密閉可能な箱。

有姿: 払出対象設備について解体を行わず、原形のまま払出す廃棄物。

低濃度汚染を確認した保温材はドラム缶で、また配管、バルブ・計器類及びポンプ類等の金属くずに当たる解体撤去物のうち、PCBが含浸した可燃物等が分別不能の状態を組み込まれたものは、運搬容器(1,400L×1,000D×1,000H(mm))(一部はドラム缶)に収納し、密閉した上で無害化処理認定施設へ払い出した。

運搬容器に入らない低濃度汚染のタンク類・付属機器類(産業廃棄物の分類では金属くず)は有姿まま養生シートで二重に梱包し、同じく無害化処理認定施設へ払い出した。

# 6. リン含有PCB油前処理設備の先行解体撤去工事 の実施結果

## (2) 事業所内処理物（既設設備で洗浄処理等）の払出し

月度		実績											累計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		3
解体撤去 物処理重 量(kg) (事業所 内処理 物)	洗浄処理・ 有価物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	332	332
	洗浄処理・ 産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	加熱処理・ 産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

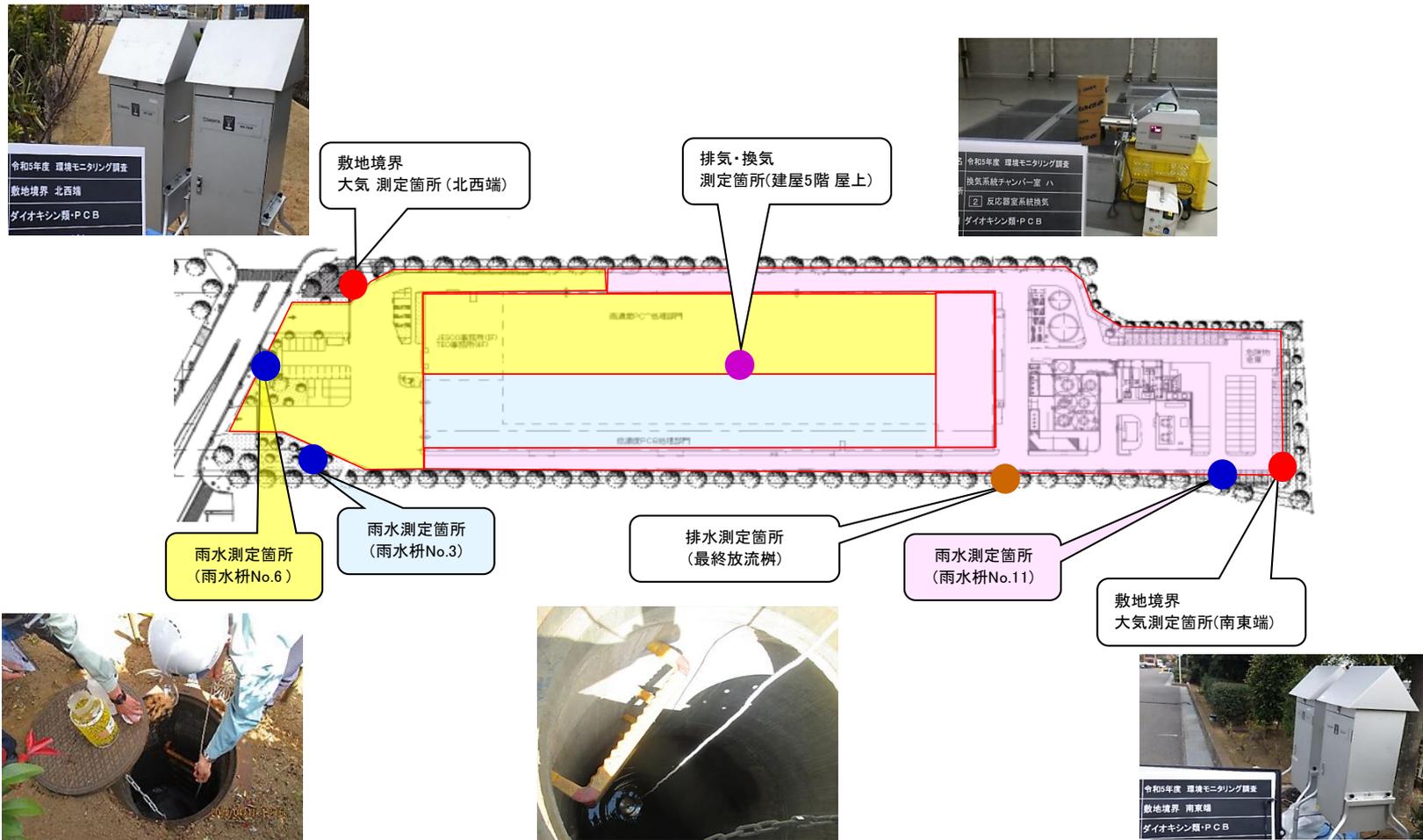
## (3) 元請会社による有価物・産業廃棄物（PCB付着なし）の払出し

月度		実績											累計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		3
廃材搬出 重量(kg)	PCB付着なし・ 有価物	0	0	0	0	0	0	0	0	2,180	2,740	16,580	3,050	24,550
	PCB付着なし・ 産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

# 6. リン含有PCB油前処理設備の先行解体撤去工事の実施結果

## 4) 排出源および周辺環境モニタリング

### (1) 測定位置



## 6. リン含有PCB油前処理設備の先行解体撤去工事 の実施結果

### (2) 測定計画

・「東京PCB処理事業所 PCB処理施設の解体撤去における排出源モニタリング及び周辺環境モニタリングに関する基本的対応 (2023/10制定)」に従って、3か月に1回測定を基本に計画・実施した。

### (3) 測定結果

#### ①排出源モニタリング結果

排出源（排気、換気、排水、雨水）のモニタリング結果は、全ての測定項目で評価基準以下であり、また、操業時の測定結果の範囲内であった。

#### ②周辺環境モニタリング結果

周辺環境（敷地境界の大気質）のモニタリング結果は、PCB、ダイオキシン類共に参考指標の環境基準等の値を下回っており、また、操業時の測定結果の範囲内であった。

# 6. リン含有PCB油前処理設備の先行解体撤去工事の実施結果

## ①-1. 排出源モニタリング（排気・換気）

測定場所	測定項目	単位	測定結果 <sup>1)</sup>		作業時の測定結果 (2020～22年度の範囲)	評価基準
			1/18,19	3/4,5		
排気系統1 (水熱分解・洗浄系)	PCB	mg/m <sup>3</sup> N	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満～0.0010	0.01以下
	DXNs	pg-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.0029	0.0031	0.0025～1.1	100以下
	IPA	ppm	0.1未満	0.1未満	0.1未満～0.4	40以下
排気系統2 (解体系)	PCB	mg/m <sup>3</sup> N	0.0005未満	0.0006	0.0005未満～0.0017	0.01以下
	DXNs	pg-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.22	0.27	0.55～17	100以下
換気系統1 (水熱分解・洗浄系)	PCB	mg/m <sup>3</sup> N	0.00005未満	0.00007	0.00005未満～0.00030	0.001以下
	DXNs	pg-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.14	0.18	0.013～0.15	5以下
換気系統2 (解体系)	PCB	mg/m <sup>3</sup> N	0.00005	0.00005未満	0.00007～0.00028	0.001以下
	DXNs	pg-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.028	0.058	0.023～0.70	5以下

## ①-2. 排出源モニタリング（排水）

測定項目	単位	測定結果 <sup>1)</sup>		作業時の測定結果 (2020～22年度の範囲)	評価基準
		1/18	3/4		
PCB	mg/l	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0015以下
pH	—	8.3	8.2	7.4～8.1	5を超え9未満
n-Hex抽出物質	mg/l	1未満	1未満	1以下	5以下
BOD	mg/l	1.0	1.9	0.5未満～7.4	600未満
SS(浮遊物質)	mg/l	3	2	1未満～14	600未満
N(全窒素)	mg/l	5.9	6.2	2.7～7.9	120未満
DXNs <sup>1)</sup>	pg-TEQ/l	2.5	0.39	0.011～1.3	5以下
Zn(亜鉛)	mg/l	0.08	0.15	0.05未満～0.28	2以下
P(リン)	mg/l	0.08	0.06未満	0.06未満～0.24	16未満

# 6. リン含有PCB油前処理設備の先行解体撤去工事 の実施結果

## ①-3.排出源モニタリング（雨水）

測定箇所	測定項目	単位	測定日 <sup>1)</sup>	測定結果	評価基準
No.3雨水拵	PCB	mg/ℓ	2024.1.25	0.0005未満	0.0015以下
			2024.3.4	0.0005未満	
			操業時 (2020年度～2022年度)	0.0005未満	
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2024.1.25	0.034	5以下
			2024.3.4	0.31	
			操業時 (2020年度～2022年度)	0.0012～3.0	
No.6雨水拵	PCB	mg/ℓ	2024.1.25	0.0005未満	0.0015以下
			2024.3.4	0.0005未満	
			操業時 (2020年度～2022年度)	0.0005未満	
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2024.1.25	0.020	5以下
			2024.3.4	0.029	
			操業時 (2020年度～2022年度)	0.16～3.4	
No.11雨水拵	PCB	mg/ℓ	2024.1.25	0.0005未満	0.0015以下
			2024.3.4	0.0005未満	
			操業時 (2020年度～2022年度)	0.0005未満	
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2024.1.25	0.15	5以下
			2024.3.4	0.14	
			操業時 (2020年度～2022年度)	0.090～3.3	

# 6. リン含有PCB油前処理設備の先行解体撤去工事 の実施結果

## ②-1. 周辺環境モニタリング（敷地境界 環境大気中PCB）

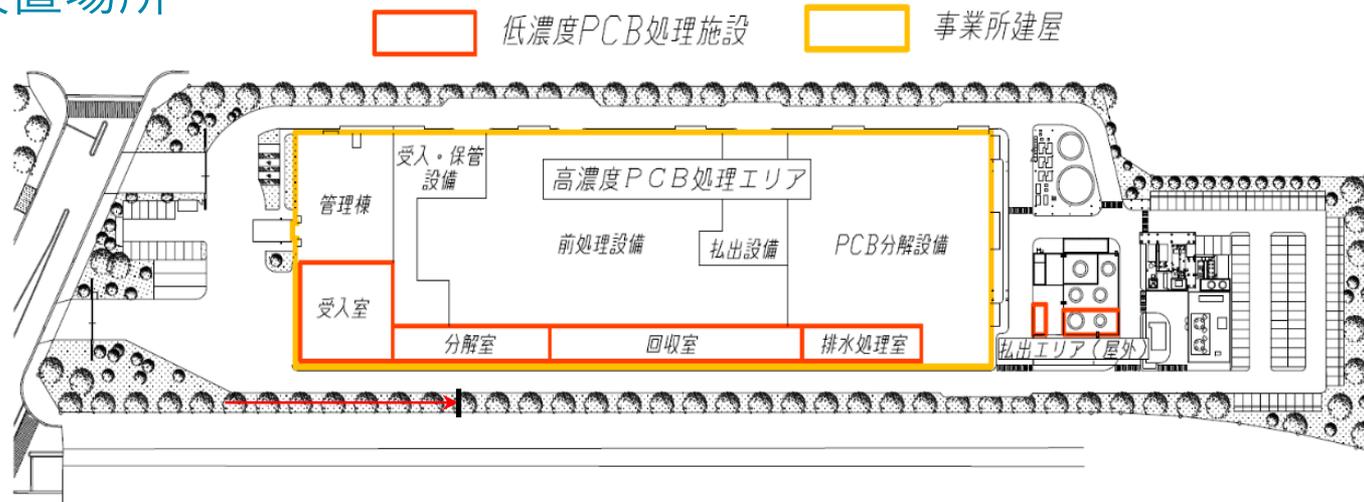
測定項目	測定箇所	測定日 <sup>1)</sup>	測定結果	風向	参考指標 <sup>2)</sup>
PCB mg/m <sup>3</sup>	南東端	2024.1.18～25	0.00005未満	北	0.0005 以下
		2024.3.4～11	0.00005未満	北	
		操業時 (2020年度～2022年度)	0.00005未満	—	
	北西端	2024.1.18～25	0.00005未満	北	0.0005 以下
		2024.3.4～11	0.00005未満	北	
		操業時 (2020年度～2022年度)	0.00005未満	—	

## ②-2. 周辺環境モニタリング（敷地境界 環境大気中ダイオキシン類）

測定項目	測定箇所	測定日 <sup>1)</sup>	測定結果	風向	年平均値	参考指標
DXNs pg-TEQ/m <sup>3</sup>	南東端	2024.1.18～25	0.018	北	0.015	年平均 0.6以下
		2024.3.4～11	0.011	北		
		操業時 (2020年度～2022年度)	0.015～0.26	—		
	北西端	2024.1.18～25	0.023	北	0.018	年平均 0.6以下
		2024.3.4～11	0.012	北		
		操業時 (2020年度～2022年度)	0.017～0.51	—		

# 7. 低濃度PCB処理施設の解体撤去工事の実施結果

## 1) 設置場所



## 2) 解体撤去工事の実績工程(2023/9～2024/3完了)

工事エリア	2023(令和5)年				2024(令和6)年		
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
準備作業	■						
受入室	PCB接触設備	■					
	PCB非接触設備		■				
分解室	PCB接触設備			■	■		
	PCB非接触設備			■			
回収室・排水処理室					■	■	■
無害化処理払出し			■	■	■	■	■

# 7. 低濃度PCB処理施設の解体撤去工事の実施結果

## 3) 解体撤去物の払出し

### (1) 低濃度汚染物の無害化処理認定施設への払出し

月日		処分業者	種別	荷姿	低濃度廃棄物
					数量 (k g)
11月	1日	オオノ開発	解体廃棄物 (金属屑他)	ドラム缶	6,708
計 トラック台数 1台					6,708
12月	19日	オオノ開発	解体廃棄物 (分解槽)	有姿	7,810
	26日	オオノ開発	解体廃棄物 (金属屑他)	鉄箱	6,768
計 トラック台数 2台					14,578
1月	9日	オオノ開発	解体廃棄物 (金属屑他)	鉄箱	7,790
	10日	オオノ開発	解体廃棄物 (金属屑他)	鉄箱	7,470
	12日	オオノ開発	解体廃棄物 (金属屑他)	鉄箱	7,860
計 トラック台数 3台					23,120
2月	14日	オオノ開発	解体廃棄物 (金属屑他)	鉄箱	1,656
計 トラック台数 1台					1,656
3月	1日	オオノ開発	解体廃棄物 (金属屑他)	鉄箱	3,781
	12日	オオノ開発	解体廃棄物 (金属屑他)	鉄箱	1,327
	12日	オオノ開発	解体廃棄物 (金属屑他)	ドラム缶	255
計 トラック台数 2台					5,363
合計					51,425

# 7. 低濃度PCB処理施設の解体撤去工事の実施結果

(2) 事業所内処理物(既設設備で洗浄処理等) 払出し  
実績なし

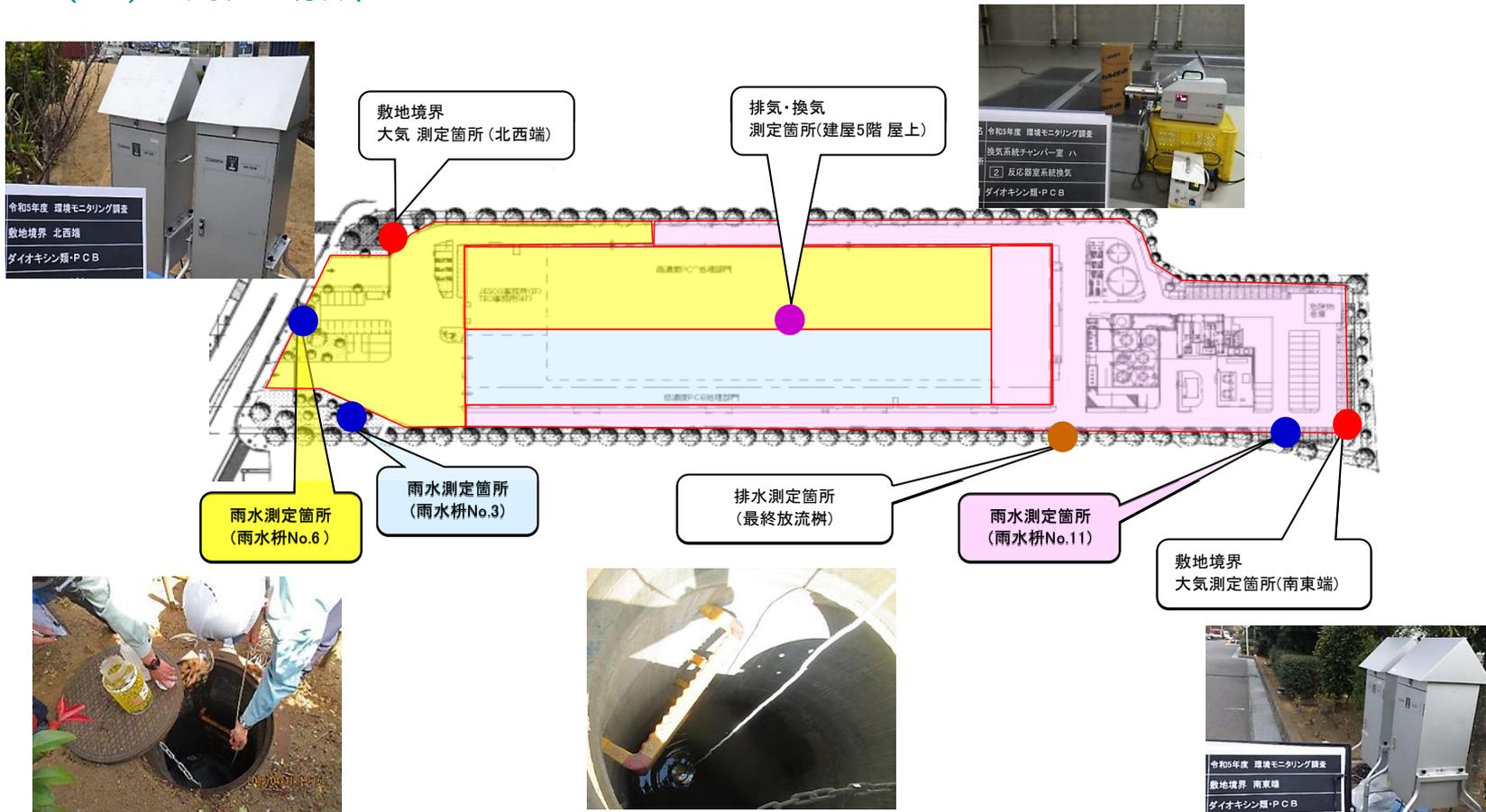
(3) 元請会社による有価物・産業廃棄物 (PCB付着なし) の払出し

2023年度								
月度	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
産業廃棄物 搬出重量 kg	0	0	2,360	4,180	4,030	3,235	6,080	19,885
有価物 搬出重量 kg	0	7,260	12,620	68,770	144,000	185,060	66,310	484,020
合計 kg	0	7,260	14,980	72,950	148,030	188,295	72,390	503,905

# 7. 低濃度PCB処理施設の解体撤去工事の実施結果

## 4) 排出源および周辺環境モニタリング

### (1) 測定場所



# 7. 低濃度PCB処理施設の解体撤去工事の実施結果

## (2) 測定計画

排出源（排気、排水、雨水）及び、周辺環境（敷地境界大気）について、PCB接触設備の解体工事期間(2023/10～2024/2)において、下記の測定項目・頻度でモニタリングを実施した。

### ①排出源モニタリング計画（排気、排水、雨水）

要素	測定項目	地点	実施回数(測定時期)		協定値 (自主管理目標値)
			環境保全協定	解体工事ステップ1	
排気	PCB	分解室排気 受入室排気	— <sup>1)</sup>	①解体工事前1回 ②解体工事中 月1回 ③解体工事後1回	0.0001mg/Nm <sup>3</sup> 以下
排水	PCB	敷地内排水樹 (最終放流樹)	月1回(年12回) <sup>2)</sup>	左記で監視	0.0015mg/L以下
	ダイオキシン類		年2回 <sup>2)</sup> (概ね7月と1月)	解体工事中1回 <sup>3)</sup>	5pg-TEQ/L以下
雨水	PCB	No.3、6、11雨水樹 (3箇所)	年2回 <sup>2)</sup> (概ね7月と1月)	解体工事中1回 <sup>3)</sup>	0.0015mg/L以下
	ダイオキシン類				5pg-TEQ/L以下

\* 解体工事：解体工事ステップ1（微量PCBに接触履歴のある設備の解体工事）

1) 微量PCB汚染絶縁油処理完了に伴い測定終了(2013年7月)。解体工事期間に測定再開

2) 協定(排水PCB年4回、排水ダイオキシン類年2回、雨水年1回)のほか、自主測定実施

3) 解体工事のピーク時(作業員数)に実施を計画

注)「解体工事」とはPCB接触設備の解体撤去工事を言う(期間/; 2024/10～2024/2)

### ②周辺環境モニタリング計画（大気）

要素	測定項目	地点	実施回数(測定時期)		環境基準等(参考)
			環境保全協定	解体工事ステップ1	
大気	PCB	敷地南東端、北西端 (2箇所)	年4回 <sup>4)</sup> (概ね4月、7月、 10月、1月)	解体工事中1回	0.0005mg/Nm <sup>3</sup> 以下
	ダイオキシン類				0.6pg-TEQ/Nm <sup>3</sup> 以下

4) 協定(年1回)のほか、自主測定実施

# 7. 低濃度PCB処理施設の解体撤去工事の実施結果

## (3) 測定結果

### ①排出源モニタリング結果

排出源（排気、排水、雨水）のモニタリング結果は、全ての測定項目で評価基準以下であり、また、作業時の測定結果の範囲内であった。

排気中PCB濃度は、PCB接触設備の解体工事(2023/10～2024/2)の、期間前、期間中、期間後の全て測定値が定量下限値(0.00003mg/m<sup>3</sup>N)未満であった。

### ②周辺環境モニタリング結果

周辺環境（敷地境界の大気質）のモニタリング結果は、PCB、ダイオキシン類共に参考指標の環境基準等の値を下回っており、また、作業時の測定結果の範囲内であった。

# 7. 低濃度PCB処理施設の解体撤去工事の実施結果

## ①-1. 排出源モニタリング（排気）

要素	実施項目	単位	測定結果（2023年度）※1							測定結果 （2005～2013年度 の範囲）※2	評価基準
			工事前	解体工事中				工事後			
				9/22	10/11	11/14	12/14		1/15		
排気	PCB	分解系統	<0.00003	—	<0.00003	<0.00003	<0.00003	<0.00003	<0.00003	<0.00003～0.00005	0.0001以下
		抜油系統	<0.00003	<0.00003	—	—	—	—	<0.00003	<0.00003	

※1 2023年3月30日 第48回環境安全委員会低濃度PCB処理施設（プラント設備）解体撤去計画環境モニタリング計画の見直し

①解体工事前1回、②解体工事中月1回、③解体工事後1回 の測定を実施することに決定。

※2 低濃度処理施設の稼働期間（2005年11月～2013年6月）の測定結果

## ①-2. 排出源モニタリング（排水）

要素	実施項目	単位	測定結果（2023年度）※1					測定結果 （2005～2013年度 の範囲）※2	評価基準
			解体工事中						
			10/11	11/1	12/6	1/18	2/7		
排水	PCB	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0015以下
	pH	—	8.3	8.4	8.2	8.3	8.2	7.1～8.7	5を超え9未満
	n-Hex抽出物質	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	<1～1	5以下
	SS	mg/L	3	1	2	3	1	0.7～98	600未満
	BOD	mg/L	0.7	<0.5	<0.5	1	1.1	<1～190	600未満
	N	mg/L	6	6	6.7	5.9	6.7	1.8～140	600未満
	P	mg/L	<0.06	<0.06	0.06	0.08	<0.06	<0.06～1.2	16未満
	Zn	mg/L	0.08	0.1	0.09	0.08	0.2	<0.05～1.2	2以下
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	—	—	—	2.5	—	0.0019～1.4	5以下	

※1 2023年3月30日 第48回環境安全委員会低濃度PCB処理施設（プラント設備）解体撤去計画環境モニタリング計画の見直し

PCBは月1回、ダイオキシンは解体工事中1回（解体工事のピーク時（作業員数））実施することに決定。

※2 低濃度処理施設の稼働期間（2005年11月～2013年6月）の測定結果

# 7. 低濃度PCB処理施設の解体撤去工事の実施結果

## ①-③.排出源モニタリング（雨水）

要素	実施項目		単位	測定結果（2023年度）※1					測定結果 （2005～2013年度 の範囲）※2	評価基準
				解体工事中						
				10月	11月	12月	1/25	2月		
雨水	PCB	排水枡No.3	mg/L	—	—	—	<0.0005	—	<0.0005	0.0015以下
		排水枡No.6		—	—	—	<0.0005	—	<0.0005	
		排水枡No.11		—	—	—	<0.0005	—	<0.0005	
	ダイオキシン類	排水枡No.3	pg-TEQ/L	—	—	—	0.034	—	0.011～3.5	5以下
		排水枡No.6		—	—	—	0.02	—	0.009～3.3	
		排水枡No.11		—	—	—	0.15	—	0.230～3.6	

※1 2023年3月30日 第48回環境安全委員会低濃度PCB処理施設（プラント設備）解体撤去計画環境モニタリング計画の見直し

PCBとダイオキシンは解体工事中1回（解体工事のピーク時（作業員数））測定を実施することに決定。

※2 低濃度処理施設の稼働期間（2005年11月～2013年6月）の測定結果

## ②-1.周辺環境モニタリング（敷地境界 環境大気中PCB、ダイオキシン類）

要素	実施項目		単位	測定結果（2023年度）※1					測定結果 （2005～2013年度 の範囲）※2	評価基準 （参考）
				工事中						
				10月	11月	12月	1/18-25	2月		
大気	PCB	南東端	mg/m <sup>3</sup> N	—	—	—	<0.00005	—	<0.00005	0.0005以下
		北西端		—	—	—	<0.00005	—	<0.00005	
	ダイオキシン類	南東端	pg-TEQ/m <sup>3</sup> N	—	—	—	0.018	—	0.011～0.190	0.6以下
		北西端		—	—	—	0.023	—	0.018～0.540	

※1 2023年3月30日 第48回環境安全委員会低濃度PCB処理施設（プラント設備）解体撤去計画環境モニタリング計画の見直し

PCBとダイオキシンは解体工事中1回測定を実施することに決定。

※2 低濃度処理施設の稼働期間（2005年11月～2013年6月）の測定結果